

循環注水冷却スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで一ヶ月の動きと今後一ヶ月の予定	4月			5月			6月			7月	8月	備考					
				20	27	4	11	18	25	1	8	15	下	上		中	下	前	後	
原子炉関連	循環注水冷却	(実績) ・【共通】循環注水冷却中(継続) ・【1, 2, 3号】常用高台炉注ポンプ(A), (B), (C)号機電源停止(5/27)  (予定) ・【1, 2号】CST炉注ポンプ(B)号機電源停止(6/3) ・【1号】タービン建屋内炉注ポンプ(A), (B)号機電源停止(6/5~9)	現場作業 【1, 2, 3号】循環注水冷却(滞留水の再利用)													原子炉・格納容器内の崩壊熱評価、温度、水素濃度に応じて、また、作業等に必要な条件に合わせて、原子炉注水流量の調整を実施	追加 【1, 2, 3号】常用高台炉注ポンプ(A), (B), (C)号機電源停止 【1, 2号】CST炉注ポンプ(B)号機電源停止 【1号】タービン建屋内炉注ポンプ(A), (B)号機電源停止	略語の意味 CS: 炉心スプレイ系 FDW: 給水系 CST: 復水貯蔵タンク RPV: 原子炉圧力容器 PCV: 原子炉格納容器 TIP: 移動式炉心内計測装置	・サブドレン浄化設備高圧変圧器盤の受電ケーブル接続に伴う電源停止 ・サブドレン浄化設備移送ポンプ建屋の受電ケーブル接続に伴う電源停止 ・所内共通M/C受電ケーブル接続に伴う電源停止	
	循環注水冷却設備の信頼性向上対策	(実績) ・【共通】CST炉注水ラインの信頼性向上対策 - 3号CSTを水源として1~3号CST炉注水ラインを運用中(継続)	現場作業													3号CSTを水源として1~3号機の運用中				
	循環ループ縮小	(実績) ・循環ループ縮小工事に伴う設備の検討・設計・機器手配	検討・設計・現場作業	検討・設計・機器手配															新規工程追加	・H26年度中に運用開始予定
	1号機緊急用原子炉注水点の設置	(実績) ・対策検討・設計	検討・設計・現場作業	対策検討・設計																・H26年度中に現地設置
	2号機RPV底部温度計修理	(実績) ・【2号】RPV底部温度計の交換 - 温度検出器引抜(モックアップ試験の検討・実施)  (予定) ・【2号】RPV底部温度計の交換 - 温度検出器引抜(モックアップ試験の検討・実施) - 温度検出器挿入(工程調整中)	検討・設計・現場作業	温度検出器引き抜き不可のため、引き抜き方法検討(モックアップ試験他)																追加 発錆・固着モックアップ試験 錆除去・加振モックアップ試験 強制引抜モックアップ試験
原子炉格納容器関連	海水腐食及び塩分除去対策	(実績) ・CST窒素注入による注水溶存酸素低減(継続) ・ヒドラジン注入開始(H25.8/29~)	現場作業	CST窒素注入による注水溶存酸素低減 ヒドラジン注入開始																
	窒素充填	(実績) ・【1号】サブプレッションチャンバへの窒素封入 - 連続窒素封入へ移行(H25.9/9~)(継続)	検討・設計・現場作業	【1, 2, 3号】原子炉格納容器 窒素封入中 【1, 2, 3号】原子炉圧力容器 窒素封入中 【1号】サブプレッションチャンバへの窒素封入																

循環注水冷却スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで一ヶ月の動きと今後一ヶ月の予定	4月			5月			6月			7月			8月			備考
				20	27	4	11	18	25	1	8	15	下	上	中	下	前	後	
原子炉格納容器関連	PCVガス管理	(実績) ・【共通】PCVガス管理システム運転中(継続)		【1, 2, 3号】継続運転中															
	PCV内部調査	(実績) ・【2号】常設監視計器再設置 - 対策検討(継続) - 引っ掛かり解消による再設置作業実施(5/20~22) ※ねじれは解消したものの設置には至らなかった。 - 常設監視計器引き抜き実施(5/27完了)  ・【3号】PCV内部調査・常設監視計器設置 - PCV内部調査の実施方針検討(継続)  (予定) ・【2号】常設監視計器再設置 - 常設監視計器設置(6/5~9)	現場作業	【2号】常設監視計器再設置 対策検討  引っ掛かり解消工法の検討(モックアップ)・習熟訓練  最新工程反映 現場準備・再設置 引抜き 現場準備・設置  【3号】PCV内部調査・常設監視計器設置 実施方針検討  調査装置設計・製作  X-53ベネ調査(線量測定・干渉物確認) 実績工程反映															●2号機 常設監視計器再設置 ・引っ掛かり解消による再設置が不可 だったため、現状の計器を引抜き、新規 計器を設置する。  ・5月13日のX-53ベネ周りの調査結果 を踏まえ、詳細調査に向けて、遮へい/ 除染を検討する。 ・現場調査後、仕様確定
	使用済燃料プール循環冷却	(実績) ・【共通】循環冷却中(継続) ・【3号】 - 遠隔監視信頼性向上工事(系統全停) (4/23~4/25) ※燃料プール内ガレキ撤去作業(系統全停)に合わせ実施予定 ・【2号】遠隔監視信頼性向上工事(系統全停) (5/12~5/14)  (予定) ・【3号】 - 燃料プール内ガレキ撤去作業(系統全停) (4/23~6/12) ※作業期間中、定期的に冷却システムを運転 - 凍土壁設置作業に伴う電源停止(系統全停) (6月上旬以降、工程調整中)	現場作業	【1, 2, 3, 4号】循環冷却中  【3号】燃料プール内ガレキ撤去作業(系統全停) 最新工程反映  【3号】遠隔監視信頼性向上工事(系統全停)  【2号】遠隔監視信頼性向上工事(系統全停)  【3号】凍土壁設置作業に伴う電源停止(系統全停) 工程調整中															・作業期間中においては、定期的に冷却 システムを運転しプール温度の低下をはか る。ガレキ撤去作業の進捗ならびに使用 済燃料プール温度により系統全停期間は 適宜見直す。
使用済燃料プール関連	使用済燃料プールへの注水冷却		現場作業	【1, 2, 3, 4号】蒸発量に応じて、内部注水を実施  【1, 3, 4号】コンクリートポンプ車等の現場配備															
使用済燃料プール関連	海水腐食及び塩分除去対策(使用済燃料プール薬注&塩分除去)	(実績) ・【共通】プール水質管理中(継続)	検討・設計・現場作業	【1, 2, 3, 4号】ヒドラジン等注入による防食  【1, 2, 3, 4号】プール水質管理															